機械研 Git講座

電電2回 ブラックナイト高橋(高橋知基)

Git講座の趣旨

「リモートの共有リポジトリをローカルの作業ディレクトリにクローン(clone)して、編集してリモートに更新する」をできるようになってもらいます!

なぜGit講座をやるのか

共同開発を行うなら開発者全員が開発しているソースコードなどを共有する必要があるため

• エンジニアを志望するならGitを使えないと多分死にます

エンジニアの必須スキルであるGitを多少は使えるようになろう!

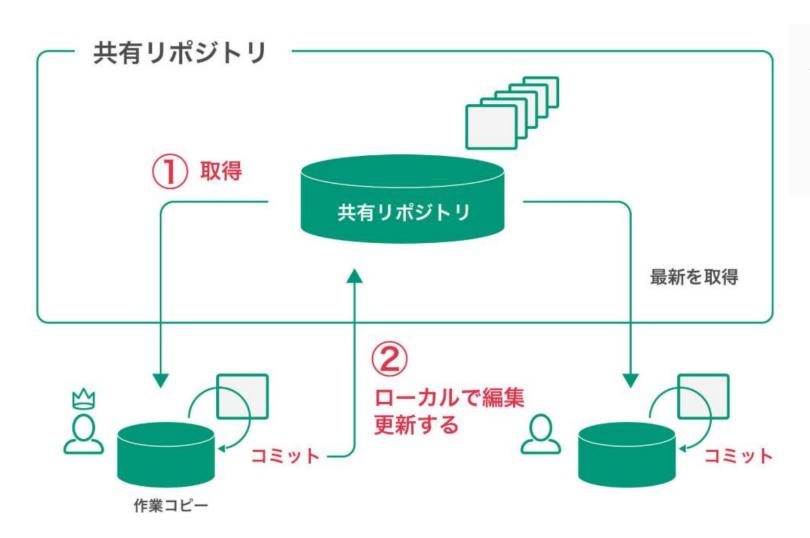
目次

- 一章 簡単なGitの仕組みの理解
- ・二章 それらの実践
- 三章 Q&A

注意書き、および禁足事項

- このスライドは筆者の許可なしにはSlideshareなどにはアップしないでください。
- ・また、無断配布も禁止します
- 絶対に守ってね

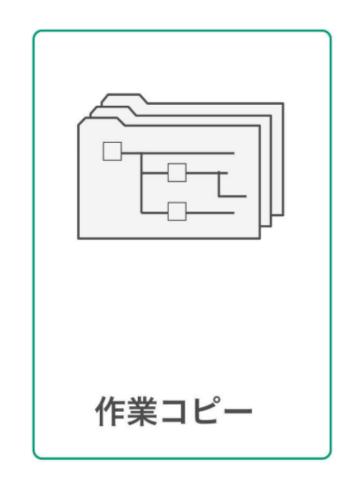
一章 簡単なGitの仕組みの理解

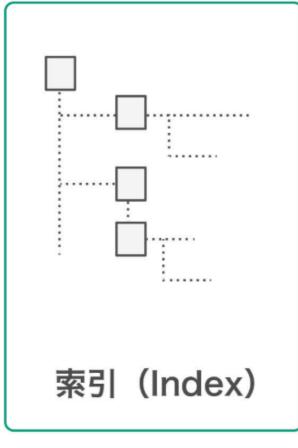


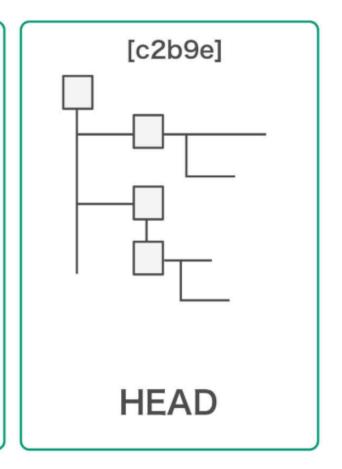
共有リポジトリに共有した いファイルがあります。 それをみんなで編集した い!

まず自分のローカル環境に コピーします。 そこで自分の環境で編集し てから共有リポジトリに上 げなおします。

おおまかな仕組みとしては こんだけです







コピーしたものは、編集した後に、索引 (INDEX) に追加する必要があります。 そして次に、索引に記録されているものをcommitと呼ばれる操作をすることで、 編集内容を更新します(この状態をHEADという)。

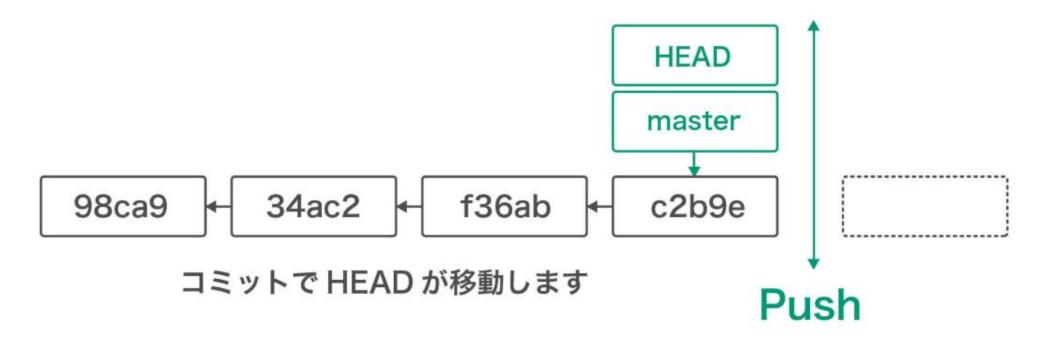
コピーしたものをダウンロード→編集→索引に追加→commitで更新 という流れです。

注意点!!

- ダウンロードしたものを編集しても、ちゃんと索引に追加してコミットしないと更新されません!!
- 手元では確かに編集後はコピーしたときとは変わっています (当たり前ですが)。

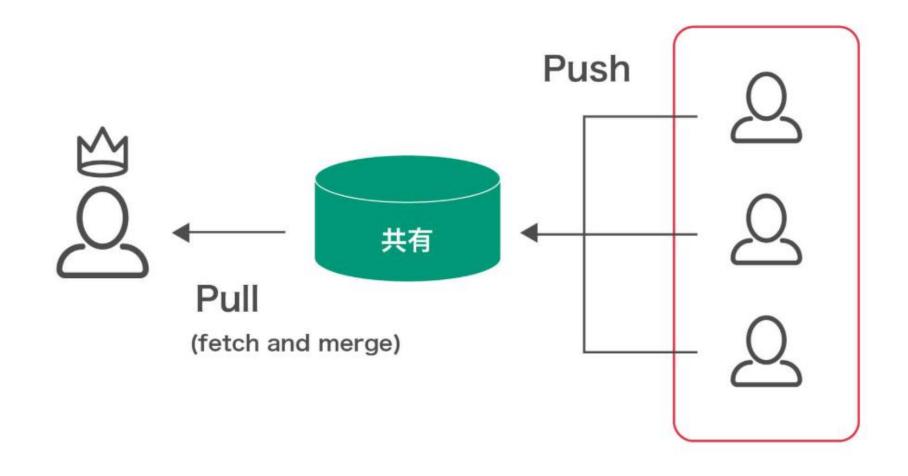
Gitでは変更した箇所、日時、変更した人、以前との関係性などを記録するために索引に追加、コミットという手順があります。 (それだけのためではありませんが)

とりあえず、これらの手順をちゃんと踏めばGitを利用できると思ってもらえるとよいです!

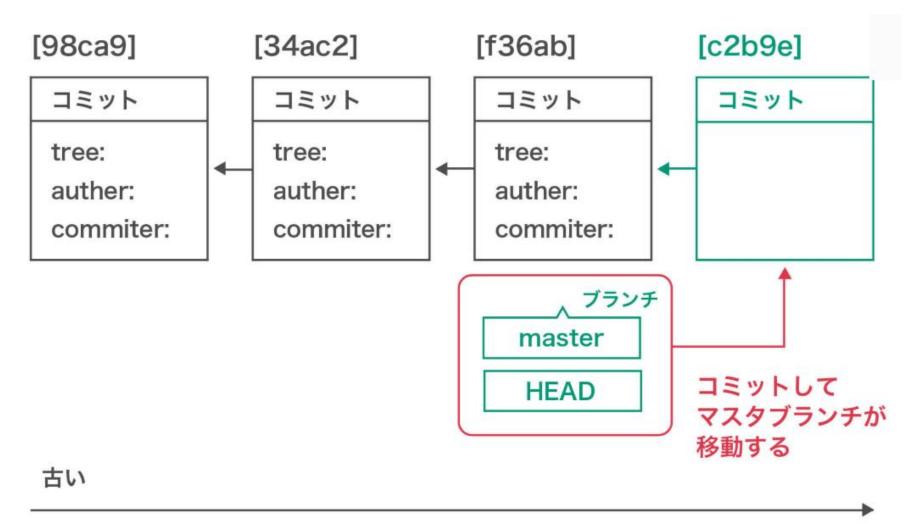


索引(INDEX)に追加されたものをコミットすることで、最新の状態(HEADと呼ばれる)が更新されます。 Master(現在の状態)も移動します。

そして、pushと呼ばれる操作をすることで、現在のローカル環境の 最新の状態をリモート環境に更新します。



他の人がpush(更新)した内容を自分のローカル環境でも更新したい場合は、pullと呼ばれる操作をします。



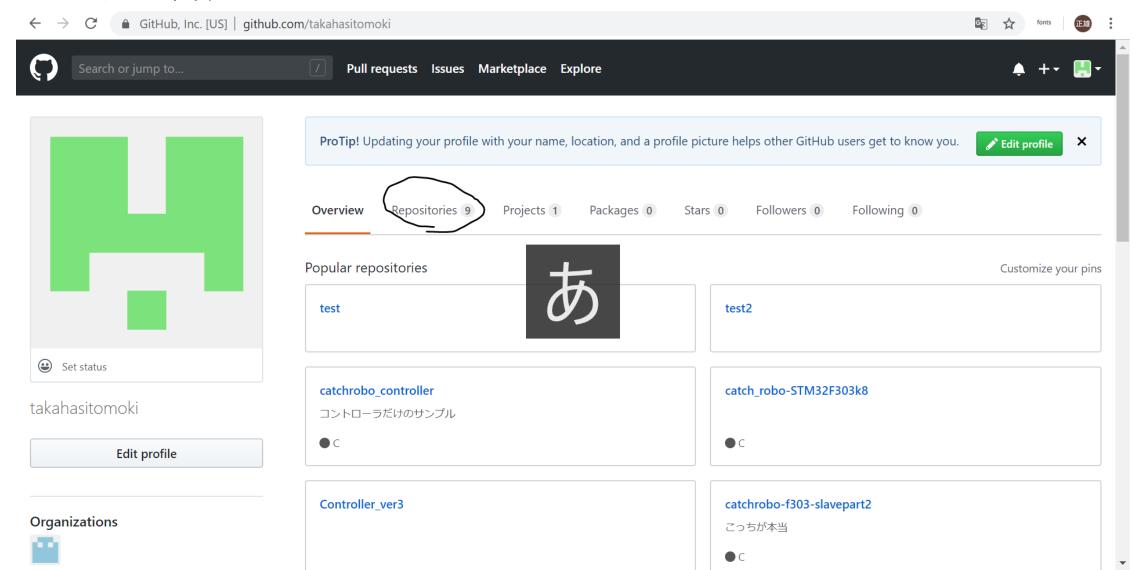
ブランチは今までの状態が記録された一連の状態のことで、ブランチの最新の状態が現在の状態です。通常はmasterというブランチに動作テスト済みの環境が置かれます。

環境を更新するごとに、ブランチは長くなります。

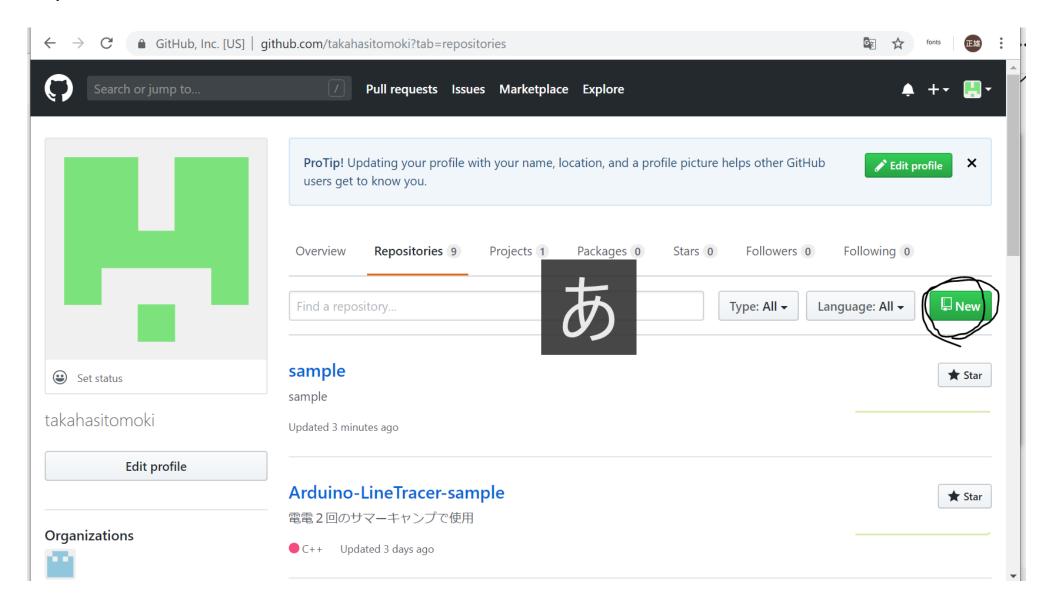
動作テスト済みの環境に新しく動作未検証のプログラムを追加したいときなどには、いったんmasterとは別のブランチを作成してそこで開発していきます!

二章 実践Gi t

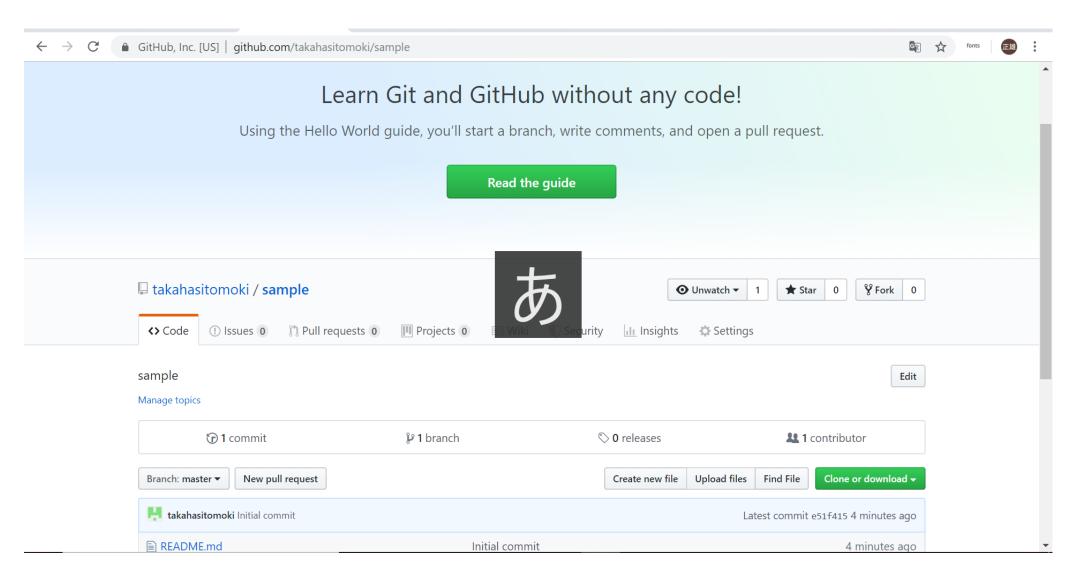
• まずは自分のGithubアカウントにログインしてください



Repositoriesの[New]を選択



リモートで作成すると以下のようになる



Git for Windowsを開いてください 以下のコマンドでcloneしてください

```
MINGW64:/c/Users/tomok/git
                                                                                X
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~
 bwd
/c/Users/tomok
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~
l$ cd ait
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git
$ git clone https://github.com/takahasitomoki/sample.git
Cloning into 'sample'...
remote: Enumerating objects: 3, done.
remote: Counting objects: 100% (3/3), done.
remote: Total 3 (delta 0), reused 0 (delta 0), pack-reused 0
Unpacking objects: 100% (3/3), done.
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git
$ ls | grep sample
sample/
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git
```

```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ ls
README.md

tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ |
```

今までで行ったこと

- リモートにリポジトリを作成
- 作成したリポジトリをローカルの作業ディレクトリにコピー

クローンした作業ディレクトリに入って、ディレクトリの中身を確認してみましょう!

新規ファイルを作成してください

```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ echo sample > sample.txt

tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ ls
README.md sample.txt

tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ |
```

```
-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
|$ git status
On branch master
Your branch is up to date with 'origin/master'.
Untracked files:
  (use "git add <file>..." to include in what will be committed)
        sample.txt
nothing added to commit but untracked files present (use "git add" to track)
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
```

@:git status コマンドを実行することで現在のディレクトリの状態を確認できます。

次にするべきことは、変更した箇所のステージング(INDEXへの追加)です

表示されているのは、「まだ何もコミットされてないよ。コミットする前に sample.txtをgit add でステージングする必要があるよ」

```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ git add .
warning: LF will be replaced by CRLF in sample.txt.
The file will have its original line endings in your working directory.
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ git status
On branch master
Your branch is up to date with 'origin/master'.
Changes to be committed:
  (use "git reset HEAD <file>..." to unstage)
        new file: sample.txt
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
```

@:git add コマンドでステージングしました。 次に行うことは、commitです 現在のINDEXの状態をブランチの最新の状態(master)にします

```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ git commit -m"first commit"
[master 19200ee] first commit
 1 file changed, 1 insertion(+)
 create mode 100644 sample.txt
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ git status
On branch master
Your branch is ahead of 'origin/master' by 1 commit.
  (use "git push" to publish your local commits)
nothing to commit, working tree clean
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
```

-m optionでコミット時のコメントが入力できます Git statusコマンドで確認すると、INDEXにあったコミット待ちのファイルがコミットされたことが確認できます。

次にすることは、「git pushコマンドを使ってリモートに変更を更新してね」

```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ git log
commit 19200ee5bd0348d9f109484e9a9252ddba313d6e (HEAD -> master)
'Author: Takahashitomoki <tomoki.tk2400@gmail.com>
Date: Thu Sep 26 17:02:36 2019 +0900
   first commit
commit e51f415654348d67f4d8582bfaf895003ed70a92 (origin/master, origin/HEAD)
Author: takahasitomoki <48990983+takahasitomoki@users.noreply.github.com>
Date: Thu Sep 26 16:49:03 2019 +0900
   Initial commit
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
```

ここで@:git log コマンドを使って、現在のリポジトリの状態を確認しましょう!履歴は下から見ていきます。

二つの履歴が確認できます。一番下のやつが最も古くて、(origin/master) と書かれていることから、origin(リモート)のmasterブランチ(メインのブランチの最新バージョン)であることが確認できます。 一番上のやつは(HEAD -> master)とかかれていることから、ローカル環境のmasterブランチでHEAD(最後にコミットされて状態)であることが確認できます。

Commit 19200…とかのやつは、リビジョンと呼ばれるコミット内容のSHA-1ハッシュです

```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ git remote -v
origin https://github.com/takahasitomoki/sample.git (fetch)
origin https://github.com/takahasitomoki/sample.git (push)

tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ |
```

@:git remote -v コマンドでリモートリポジトリがどこにあるのか確認できます!

もし、ここに書かれている情報を変更したいときは、

@:git remote set-url 変更したい場所 としましょう!

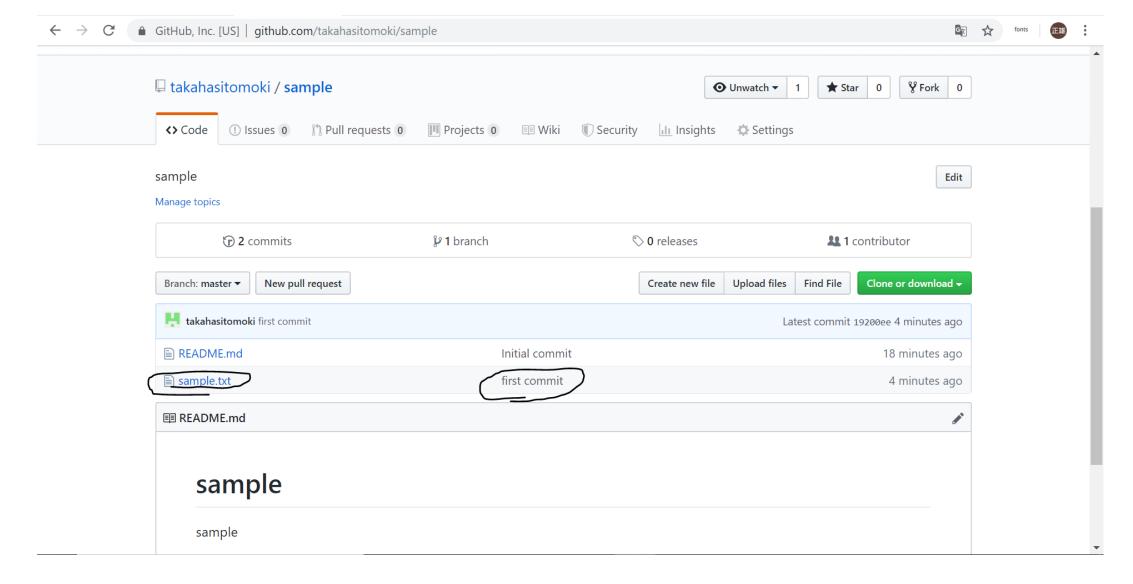
もし、何も書かれていない場合は、

@:git remote add 設定したい場所 としましょう!

```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ git push origin master
Enumerating objects: 4, done.
Counting objects: 100\% (4/4), done.
Delta compression using up to 8 threads
Compressing objects: 100\% (2/2), done.
Writing objects: 100% (3/3), 287 bytes | 287.00 KiB/s, done.
Total 3 (delta 0), reused 0 (delta 0)
To https://github.com/takahasitomoki/sample.git
  e51f415..19200ee master -> master
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
```

@:git push origin masterコマンドで、origin(リモート)のmasterブランチにpushします。

このような画面が出ればOKです!



このように、更新内容が表示されていると成功です!

```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
 git branch
  master
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ git branch develop
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ git branch
 develop
 master
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
```

次は本番環境とは違うブランチを作成して、そこからpull requestをしてみます。

@:git branchコマンドで現在のすべてのブランチを表示、@:git branch 作成するブランチ名 で新しくブランチを現在のmasterから作ることができます!

```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (master)
$ git checkout develop
Switched to branch 'develop'

tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
$ git branch
* develop
master

tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
$ |
```

@:git checkout コマンドで現在のブランチを切り替えることができます。

* develop と表示されていることから、現在のブランチがmasterからdevelopに変わったことが確認できます

```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
$ ls
README.md sample.txt
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
$ echo develop > develop.txt
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
$ git add
warning: LF will be replaced by CRLF in develop.txt.
The file will have its original line endings in your working directory
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
$ git commit -m"develop first commit"
[develop 66e91e0] develop first commit
1 file changed, 1 insertion(+)
 create mode 100644 develop.txt
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
```

先ほどと同様に、developブランチでファイルを新規作成して、ステージング(INDEXに追加)、コミットしてみましょう!

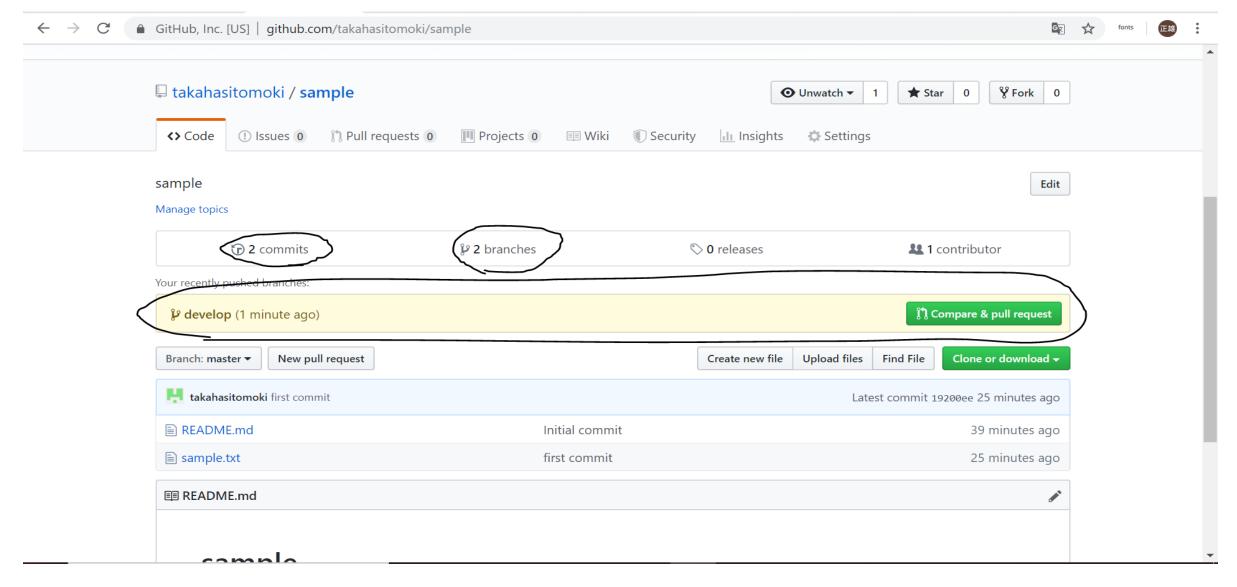
```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
 git log
commit 66e91e06fda9f2d1f68af9a34fd10d9c3f8858c0 (HEAD -> develop)
Author: Takahashitomoki <tomoki.tk2400@gmail.com>
Date: Thu Sep 26 17:24:53 2019 +0900
    develop first commit
commit 19200ee5bd0348d9f109484e9a9252ddba313d6e (origin/master, origin/HEAD, mas
ter)
Author: Takahashitomoki <tomoki.tk2400@gmail.com>
Date:
       Thu Sep 26 17:02:36 2019 +0900
   first commit
commit e51f415654348d67f4d8582bfaf895003ed70a92
Author: takahasitomoki <48990983+takahasitomoki@users.noreply.github.com>
Date: Thu Sep 26 16:49:03 2019 +0900
   Initial commit
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
```

Git log コマンドで現在のリポジトリの状態を確認してみます。 まず、(origin/master)が下から二つ目に変わってますね(さっきは一番下だった)。これは先ほど**push**したことでリモートの状態がこの二つ目になったからです。

次に、一番上では、(HEAD -> develop)から、ローカル環境のdevelopブランチでHEAD(最後にコミットされて状態)であることが確認できます。

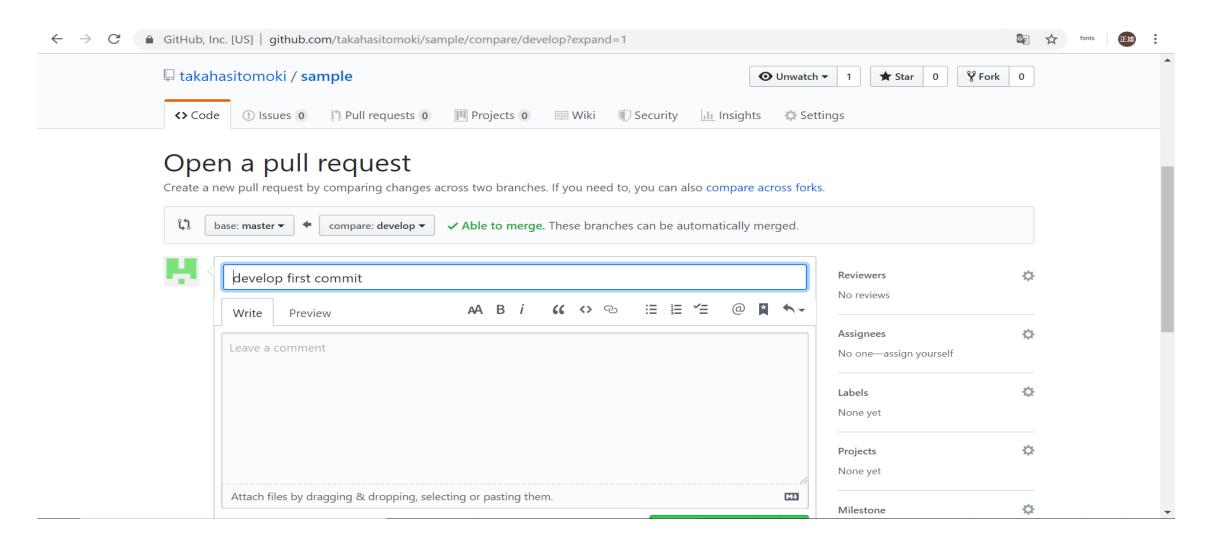
```
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
$ git push origin develop
Enumerating objects: 4, done.
Counting objects: 100\% (4/4), done.
Delta compression using up to 8 threads
Compressing objects: 100\% (2/2), done.
Writing objects: 100% (3/3), 326 bytes | 326.00 KiB/s, done.
Total 3 (delta 0), reused 0 (delta 0)
remote:
remote: Create a pull request for 'develop' on GitHub by visiting:
            https://github.com/takahasitomoki/sample/pull/new/develop
remote:
remote:
To https://github.com/takahasitomoki/sample.git
* [new branch] develop -> develop
tomok@LAPTOP-KSRL4PAP MINGW64 ~/git/sample (develop)
```

では、先ほどと同様にリモートにpushします。 今回は、@:git push origin **develop** となっていることに注意してください。 (developブランチの状態をpushするため。Masterブランチは変更されていないの でpushしても意味がない)

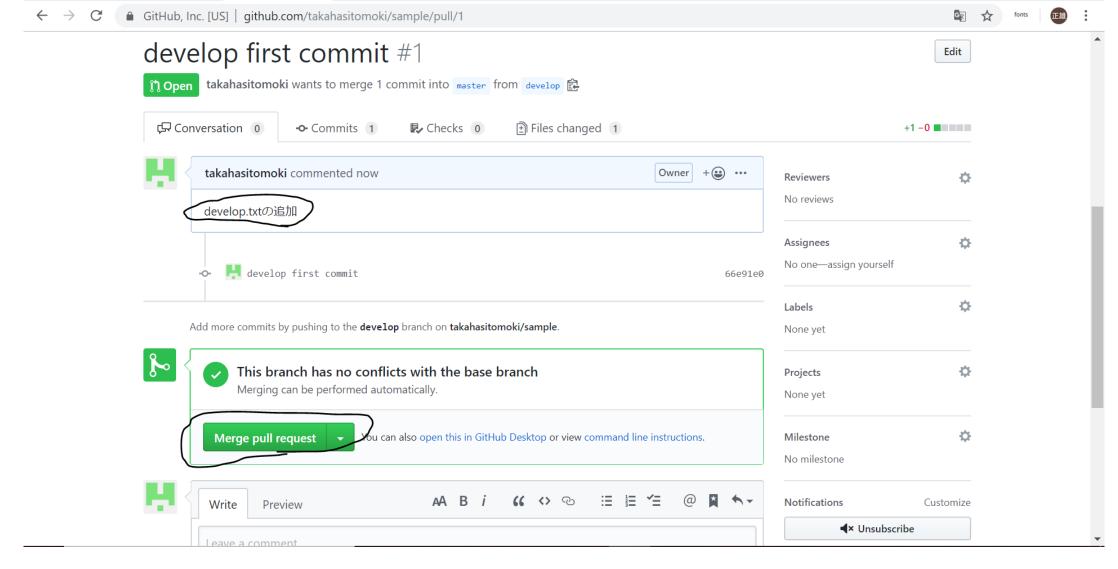


リモートのリポジトリを確認してみると、developブランチからpushされていることが確認できます。

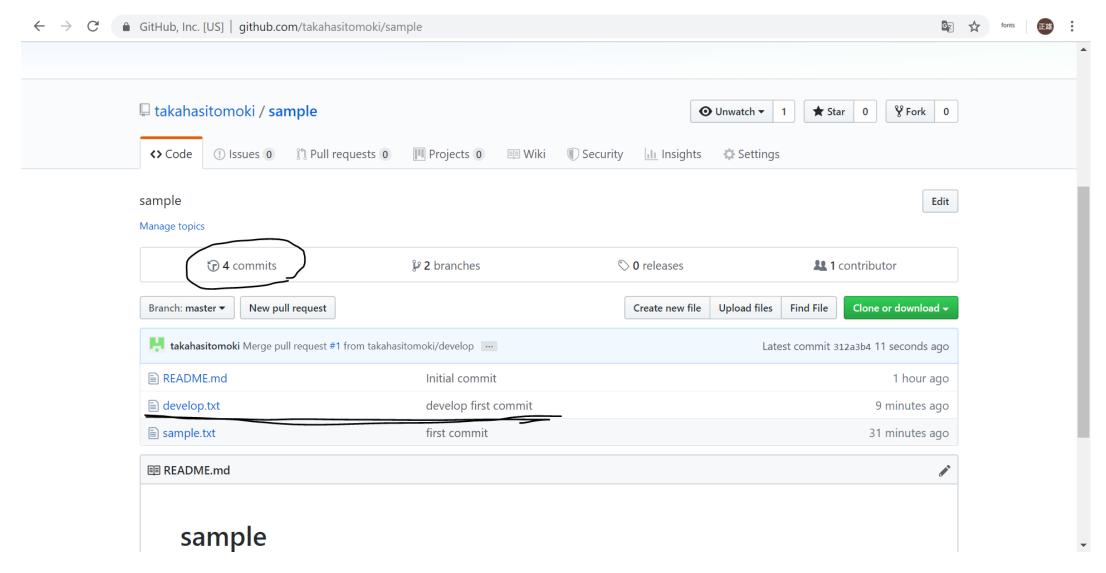
次にすることは、pull requestです



Pull request時の変更内容などを記入してください



Pull requestをマージしましょう。 マージとは変更された内容をリモートで適用することだと思ってく れればOKです



このように変更内容が適用されていれば成功です!!

ヤッタゼ!

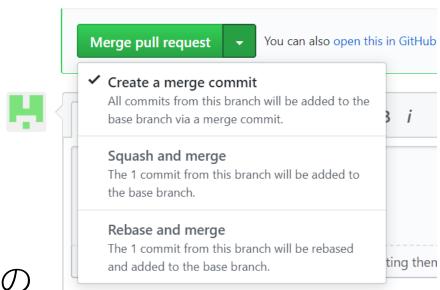
三章 Q&A

- Q: pull と fetchって何が違うんですか?
- A:pullと呼ばれる操作は、fetch, mergeを同時にしてくれるものです。

fetchは共有リポジトリの最新情報を取得 mergeは自分の作業ディレクトリと統合 を意味しています。

- Q:pull と cloneって何が違うんですか?
- A: git clone は
 - git init
 - リモートリポジトリの各種設定(※)
 - git pull

を一度にやってくれる便利コマンドのようなものです。楽でミスもないので、特に理由がなければ git clone を使うのがよいと思います。



Q:マージするときに、右のように三種類の

マージがあるんですが、どれにすればいいですか?

A: よくわからないなら、Create a merge commit にしときましょう。

詳しくは、

<u>https://qiita.com/ko-he</u>-<u>8/items/94e872f2154829c868df</u> を参照してください

最後に

• この講座をもとに、機械研のGithub、Gitlabに上がっている NHKやキャチロボのコードを参照して開発に役立てて下さい!

• 最後に、このスライドには筆者の名前やGithubアカウントのパスなどの個人情報が含まれているので**絶対に二次配布しないでください!**

お疲れさまでした!!

参考文献

- https://tracpath.com/bootcamp/learning_git_firststep.html
- https://www.slideshare.net/kotas/git-15276118
- https://qiita.com/samurairunner/items/7442521bce2d6ac93
 30b
- https://qiita.com/ko-he-8/items/94e872f2154829c868df